

# ピーフォス ピーフォア PFOS・PFOAって何？



有機フッ素化合物（<sup>ピーファス</sup>PFAS）の一種で、2000年代はじめごろまで、私たちの身の回りの製品を作る際にも使われていました。

しかし、環境中での残留性や健康影響の懸念から、現在、日本を含む多くの国で製造・輸入等が禁止されています。

食品の安全性を科学的に評価する国の機関である食品安全委員会は、「**通常の一般的な食生活では著しい健康影響が生じる状況にはない**」と評価しています。

水道の水は、水道事業者(自治体の水道局)等が水質基準\*を遵守するため、水道の水質管理を行っています。

※水質基準＝1ℓあたり50ナノグラム

⇒毎日2ℓを一生飲み続けても健康への悪影響が生じないと考えられるレベル



国内において、飲料水による個人の健康被害は確認されていません

**Q** フッ素コーティングされている製品に使われていますか？



**A** 現在、使われていません。

PFOS・PFOA 以外のフッ素化合物が使われています。

昔は、フライパン等のフッ素樹脂製造の際に使われていましたが、企業の自主的な取組として、2013 年末には使用廃止されています。

**Q** 体に入ったらどうなりますか？  
健康被害はありますか？



**A** 体外に排泄されて徐々に減ります。

健康被害については、まだ分からないことが多いため、調査や研究が進められています。  
なお、**国内において健康被害が発生したという事例は確認されていません。**

- 静岡県のHPでも有機フッ素化合物に関する情報を発信しています！
- 公的機関等の発信する正しい情報に基づいて、冷静に対応しましょう！

静岡県 HP  
(有機フッ素化合物)



環境省 HP  
(有機フッ素化合物)

